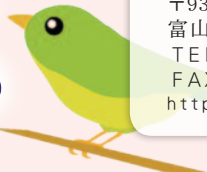




福祉おやべ

こだま



第190号

2018年3月発行

社会福祉法人
小矢部市社会福祉協議会

〒932-0821
富山県小矢部市鷺島15番地
TEL (0766) 67-8611
FAX (0766) 67-4896
<http://www.oyabe.or.jp>

聴き上手になるためのコツを学びました



【講師】 富山国際大学 教授 村上 満氏

も く じ

- 小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、地区社協合同研修会…………… 1
- 小矢部市共同募金委員会からのお知らせ…………… 2
- ふれあい体験教室、3市合同施設ボランティア受け入れ担当職員研修会…………… 3
- 車いすの貸出し、ボランティア活動保険…………… 4
- やんばらクラブ、もしもしボランティア…………… 5
- 地区社協紹介だより【子無地区社会福祉協議会】…………… 6
- 福祉作文【高校生の部】、善意の窓、エコキャップ回収… 7
- 手話奉仕員養成講習会（入門課程）、ふれあいいきいきサロン登録団体合同説明会、つぶやき…………… 8

平成29年度第2回小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、地区社協合同研修会を2月17日（土）に市総合保健福祉センターにおいて開催しました。

講師には富山国際大学 教授 村上満氏にお越しいただき「聴き上手な話し相手になろう！～みんなが資源・みんなで支援の“おやべ”づくり～」と題してご講演いただきました。

146名が出席し、市民にとって身近な“やさしい”話し相手になるためのポイント等について、ワークを交えながら楽しく学びました。

小矢部市共同募金委員会からのお知らせ

昨年10月1日から行ってまいりました『赤い羽根共同募金運動』へ、多くの皆様の温かいご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

この募金は、地区社会福祉協議会による地域歳末たすけあい運動や社会福祉団体などへ助成され、地域福祉の向上のために有効に活用されます。

募金区別	平成29年度実績 (円)	対昨年比 (円)
戸別募金	4,093,032	△10,839
街頭募金	58,209	15,380
学校募金	153,982	△22,343
職域募金	421,802	19,848
その他	49,109	△4,323
合 計	4,776,134	△2,277

募金総額

4,776,134円



ご協力ありがとうございました。

※募金実績には、富山県共同募金会への直接送金分（学校募金15,865円、職域募金115,502円、その他26,092円）を含みます。

地域歳末たすけあい運動より

～ ありがとうメッセージ ～



○ 小学生と高齢者のふれあい交流会【津沢地区】

地区内の高齢者と小学生の『ふれあい交流会』を実施しました。

折り紙やゲーム、「笑って元気・笑いヨガ」などを通して、子どもたちの元気なパワーをもらいました。また、子どもたちは高齢者の方々と触れ合うことによって、やさしさやいたわりの心を養うことができました。

赤い羽根共同募金の助成のおかげで笑いの絶えない師走の楽しい1日を満喫することができました。募金にご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。



◇ 動物折り紙 ◇



◇ 笑って元気・笑いヨガ ◇

共同募金助成（配分）申請募集のご案内

小矢部市共同募金委員会では、平成31年度に実施する市内の福祉事業に対する共同募金の助成（配分）申請を募集しています。

共同募金の助成（配分）を希望される団体は、下記までお問合せください。



申込み締切 4月20日（金）

【問合せ】

小矢部市共同募金委員会

TEL 67-8611

ふれあい体験教室 ～フォンダンショコラに挑戦！～

1月31日（水）、市総合保健福祉センターにおいて、菓子工房メルヘンの皆さんを講師にお招きし、「ふれあい体験教室」を開催しました。初めに個別支援や、利用者の皆さんとの関わりで大切にしていること等を話していただきました。その後、みんなで協力して、フォンダンショコラ作りに挑戦しました。

お互いに認め合い、喜びを共有し合うことが理解を深めることにつながると学びました。



【参加者の声】

和気あいあいとお互いに話しながら取り組めて良かった。



障がいを持った方も、一生懸命に働いていることを改めて知る良い機会となった。

「ひとつひとつ丁寧に」を心がけています。



大成功！

3 市合同施設ボランティア受け入れ担当職員研修会

1月23日（火）、砺波市庄川生涯学習センターにおいて、小矢部市、砺波市、南砺市内の福祉・医療施設等でボランティアの受け入れを担当している職員の方を対象に研修会が開催されました。

富山県社会福祉協議会 池田 浩一郎氏を講師にお招きし、施設がボランティアを受け入れる意味・意義、そして、受け入れの際の留意点等をお話していただきました。

講義ののち、事例を踏まえて実際にボランティアを受け入れる際の「施設側の思い」、「ボランティア側の思い」、そして双方の立場を踏まえて「どう対応するか」についてグループワークによる検討を行いました。

ボランティア活動の基本を再確認するとともに、意見交換を通して今後のボランティアとのより良い関係の構築のために理解を深めていました。



～ 講 義 ～



～ グループワーク発表 ～

車いすの貸出しについて

小矢部市社会福祉協議会では、車いすの貸出しを無料で行っています。

◎対象となる方

- ・病気やけがなどで、一時的に車いすが必要になった方
※社会福祉協議会の窓口にて受取・返却が可能な方。

◎利用条件

- ・病院通院や旅行などの外出の際に利用する場合
※介護保険の認定を受けられた方で、福祉用具レンタルに適用する方は該当しません。

◎貸出し期間

- ・1週間程度（長期間の貸出しについては、ご相談ください。）
※台数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もございます。

お気軽に
ご相談ください



【問合せ】

小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8614

ボランティア活動保険のご案内

◆ ご加入いただける方

ボランティアセンターに登録されている個人ボランティア、ボランティアグループ・団体

◆ 対象となる活動

「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」のうち、次の①～③のいずれかに該当する活動

- ①グループの会則に則り企画、立案された活動
※保険加入の際に、ボランティア登録・登録更新をお願い致します
- ②社会福祉協議会に届け出た活動
- ③社会福祉協議会に委嘱された活動

◆ 補償の対象

- ①ケガの補償
 - ・ボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガをされた場合
 - ・活動場所と自宅の往復途上の事故
- ②賠償責任の補償
 - ・ボランティア活動中の偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人のものを壊したりしたことにより法律上の賠償責任を負われた場合

◆ 保 険 料

基本タイプ Aプラン 350円／1人

※小矢部市在住の方は、市より120円の助成がありますので、230円となります

◆ 補 償 期 間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

※年度途中の加入の場合、加入申込日の翌日から平成31年3月31日まで

あなたもボランティア
活動しませんか？



富山県ボランティア
活動マスコット
「ハーティ」です。

【問合せ・申込み】

小矢部市社会福祉協議会
小矢部市ボランティアセンター
TEL 67-8611

『やんぼらクラブ』開催します!!

～ デイサービスを体験しよう♪ ～

日 時 平成30年3月21日(水・祝) 10:00～15:00
集合場所 市総合保健福祉センター 1階 ロビー
内 容 小矢部市デイサービスセンターにてお手伝い・利用者の方との交流
持 ち 物 内履き、エプロン
参 加 費 無 料



※参加申込み、詳細等につきましては、下記までお問合せください。

【問合せ・申込み】

小矢部市ボランティアセンター
 TEL 67-8611
 E-Mail oyabesya@oyabe.or.jp



申込み締切
 3月14日(水)

★やんぼらクラブ会員募集★

『ヤングボランティアクラブおやべ』略して「やんぼらクラブ」では、会員を募集しています。

市内の小学4年生～社会人までの会員が、「楽しくボランティア活動しよう!」をモットーに活動しています。会員登録された方には、案内状を送付します。自分が「参加したい!」「やってみたい!」と思う活動を選んで参加してください。

【活動例】



24時間テレビ
 チャリティ募金



国際交流をしよう!

【問合せ・申込み】

小矢部市ボランティアセンター
 TEL 67-8611

電話訪問利用者募集

「こんにちは。もしもしボランティアです。」

ひとり暮らしのご高齢の方が、地域で安心して暮らしていけるよう「もしもしボランティア」が月に1回程度、健康状態や近況等の確認を行い、お話し相手となります。

【対象】 市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者の方で、話し相手を希望される方

【問合せ・申込み】

小矢部市社会福祉協議会
 TEL 67-8611

登録料・利用料は
 無料です。

もしもし
 ボランティアです。
 お元気ですか?



楽しくお話しませんか?



元気ですよ。
 今年は雪が多く、
 大変でしたね。



地区社協紹介だより

子撫地区社会福祉協議会を紹介します

あ い こ と ば

～ご愛・ふれ愛・たすけ愛～

恵まれた自然の中の住み慣れた、この子撫の地で安心して楽しく暮らすことができるよう、お互いがいっそう支え合っていきます。

主 な 活 動 内 容

- 見守り、ケアネット活動
- いきいきサロン
- 子撫ふれあいの集い
- 三世代交流子育て支援活動
- 一人暮らし高齢者訪問（配食サービス年6回）
- 赤い羽根共同募金
- 歳末友愛訪問
- 広報活動・福祉だより



笑いヨガ ー笑って元気ー



子育て支援活動 ーカレーライス・デザート作りー



防犯と交通安全の話を聞く



脳トレゲーム



元気体操 ーラップの芯を使ってー



歳末友愛訪問

福祉作文を紹介します

小・中・高校生の最優秀作品を3回シリーズで掲載しています。

高校生の部

★最優秀★

気持ちに寄り添って

石動高等学校二年 高嶋 史菜

私には、忘れられない光景があります。小学生の頃、支援学級に通う同級生の女の子がいました。学習発表会の日、人の賑わう廊下で、その子が私に駆け寄って来ました。後ろから追い駆けて来たお母さんは、不安そうな表情で立ち止まり、私がその子を抱きとめるのを見て、涙を流しながら、ゆっくりとこちらに歩いてこられました。そして、

「ありがとう。ありがとう。突きはなされるのかと思って…」

と、言われました。私は、その言葉にただ驚いて、そんな事しないよと、思いながら、ただ首を横に振るしかできませんでした。この出来事から一人一人が幸せに、安心して過ごせるには、私に何ができるのだろうと考えるようになり、ボランティアに興味を持つようになりました。

小学生の頃からボランティアを通して様々な障害を持つ方々と交流する機会がありました。おかげで、障害を持つ方々への偏見は無くなりましたが、その頃は、ただ助ければ良いと思っていました。しかし、今年の夏に参加させて頂いた、市のサマーボランティアスクールを通し、思いが変わっていききました。相手と丁寧にコミュニケーションを取ることで、どのような事を、どこまで手助けしてほしいのか理解すること、より良いサポートができるのではないかと考えるようになりました。障害の有無に関わらず、お互いを知る事で尊重し合える関係を築く事ができるのではないかと思います。

誰もが、家族や友達を思う、優しい心を持っています。その心を、少しでも、障害を持つ人へ向けてみて下さい。今までの世界とは違って映るかもしれません。私は将来、福祉の勉強をしたいと考えています。不安で涙を流す人が一人でも減るように、まわりの人の気持ちに寄り添えるような人になれるように内面を磨いていきたいと思っています。

善意の窓

(平成二十九年十二月十八日)

平成三十年二月十七日受付分

(順不同・敬称略)

◇指定預託

《金員預託》

・鈴木自動車内旧華道部
代表 松本 教子 五一、六三六円

《物品預託》

・(旧)北蟹谷地区更生保護女性会
・ピアゴ小矢部店

エコキャップを回収しています

～ 注意とお願い ～



- ・集めているのは、ペットボトル飲料のキャップのみです。
- ・エコキャップは、軽く水洗いしてください。

ペットボトルキャップ以外のものは混じっていませんか？
もう一度、確認をお願いします。



平成30年度 小矢部市手話奉仕員養成講習会(入門課程)

を開催します!!

手話を言語として日常的に使え、ろう者とろう者以外の者が共生できる社会を目指しましょう。

期 間 平成30年5月10日(木)～10月4日(木) 毎週木曜日(8月16日を除く)
午後7時30分～午後9時(講義3回、講習18回の計21回 途中参加も可)
※講義は必修とし、合計18回以上の出席者に修了証を交付します。

場 所 公立学校共済組合 北陸中央病院 2階 講堂
(小矢部市野寺123 TEL67-1150)

対 象 ・はじめて手話にふれる方
・手話を学びたい方(初心者)
・手話の技術を向上させたい方

受講料 テキスト代 3,240円 ※テキストをお持ちの方は、無料となります。

申込締切 平成30年4月25日(水)まで

【申込み・問合せ】

小矢部市社会福祉協議会
小矢部市ボランティアセンター
小矢部市鷺島15 TEL 67-8611

詳細につきましては、
お問合せ下さい。



ふれあいいきいきサロン登録団体合同説明会

平成30年度「ふれあいいきいきサロン」助成事業説明会を開催します。

日 時 平成30年3月26日(月) 午後2時より

会 場 市総合保健福祉センター 3階 大会議室

対 象 ・いきいきサロン実施団体の方
・新たにサロンの実施を検討されている方

内 容 「ふれあいいきいきサロン」助成事業について
(事業説明、計画申請等手続き方法など)

【問合せ】 小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8611

住み慣れた地域で、元気に過ごそう!



あなたも始めませんか?

つばやき

「は～るよ来い は～やく来い♪」今年思いがけない大雪に見舞われ、より一層暖かい『春』の訪れが待ち遠しいですね。

春は、何事にも「やる気」が出る季節。毎日の生活を大切にしながら、新しいことにも取り組んでみましょう。

